

# 成長できる**志望校**を選ぼう！

気になる大学が自分にとって「成長できる大学」かどうか、チェックしよう。

## どうしてその大学に 入りたいのか考えてみよう

大学にはそれぞれ教育理念や特色がある。自分が大学の求める学生像に合っていれば、より意欲的に学ぶことができるはず。なぜその大学に入りたいのか、アドミッション・ポリシーを確認して、志望理由を整理しよう。

➡ Webサイトで「志望理由書」  
作成のコツや注意点を見よう



読み取れない場合は  
URLを入力しよう！  
<https://qrtn.jp/n4ij2>

## 将来どんな自分に なりたいか考えてみよう

大学卒業後の進路、就職、「こうなりたい」という将来像をしっかり考えよう。希望する職種に就くために必要な資格や専門知識はあるか、それが取得・修得できる大学かを確認することが大切だ。

## どんな学び方をするのか 調べてみよう

大学での学びは、何を学ぶかだけでなく、「どんな学び方をするのか」も大学・学部・学科で大きく異なる。学び方を比べて、自分にピッタリの大学を見つけよう。

➡ 下の図で「大学の学び」の  
具体的な例を確認しよう

## 学び point 3 **大学生活で 学びの場が広がる**

授業だけが大学の学びの場ではない。留学、サークル、ボランティアなど授業以外の経験も重要な大学での「学び」だ。さまざまな活動に積極的にチャレンジして見識や視野を広げ、めざしたい自分を見つけよう。

## 学び point 4 **自分の価値観をつくる 教養を身に付ける**

大学では、必修科目のほかに興味のある授業を履修できる。幅広く履修することによって、広くて深い教養の土台が身に付く。また、多くの人と接すれば、さまざまな気づきを得られ、自分の価値観を構築することができる。

## 学び point 1 **自分の興味・関心を 突き詰める**

大学で学ぶ魅力の一つが、自分の興味がある分野を深く学べる点だ。専門的な学びを通して得られる思考力や分析力、洞察力は、さまざまな場面で役に立つ。そうやって得た力は、将来の選択肢を広げることにもつながる。

## 学び point 2 **社会とつながる 実学を学ぶ**

社会の問題を解決するために、大学、研究室単位で企業や地域と共同で研究開発を行っているケースも多い。大学の先進的な研究を社会に還元することによって、社会とつながり、社会を回すしくみを学ぶことができる。



「成長できる大学」かどうかは、  
大学パンフで確認しよう！



大学パンフは巻頭のはがきを使うか、  
左の二次元コード [<https://qrtn.jp/nvvek>]  
から取り寄せよう！